

令和5年度の評議員会報告

5月27日(土)午後2時から島田市の三布袋で評議員会を開催
評議員総数25名のうち出席者は17名で定足数に達し成立、議案の審議に入った。

【令和5年度の評議員会において、新会長に八木伸雄副会長(7A)を選出】

5月27日に開催された、評議員会で池谷会長退任に伴い新会長に八木伸雄副会長を選出した。

【八木新会長就任の挨拶】

日頃は同窓会活動にご理解、ご支援をいただき厚くお礼申し上げます。

令和5年度の評議員会において

池谷会長の後任の重責を担うことになりました、

7回建築科卒の八木伸雄です。

同窓会は昭和41年発足からまもなく60年を迎えようとしております。

会員数も1万6千人を越す大きな組織となりました。

これも諸先輩方の日頃の献身的なご尽力の賜物であり

深く感謝いたします。

これまで歩んできた数々の足跡と築き上げてきた成果を忘れることなく、

同窓会の事業を継承し、母校の発展に誠心誠意、努力する所存です。

微力ではありますが、

皆様のお力添えをいただきながら務めてまいりますのでよろしくお願い申し上げます。



【会長退任挨拶】

昭和41年10月30日の第一回理事会において、会長に選出され、

以来、50年以上にわたり務めてまいりました。

就任当初は、戸惑いが多く同窓会をけん引することが大変不安でしたが、

母校の先生方のお力添えをいただき、なんとか前に進むことができました。

これまで、同窓会の目的である会員相互の親睦と母校の発展に寄与する活動を

続けてきましたが、時代と共に環境の変化に適應する活動が求められ、

その都度会則を改正し、組織の見直しを図り

より良い運営に力を注いできました。

この間、同窓会のあり方で幾度となく葛藤もあり

紆余曲折のある道のりでありましたが

今日まで続けてこられたのも

同窓会を支える素晴らしい人達に巡り会えたからです。

自分自身、教えられ、支えられてなんとか乗り越えてきました。

これからは、これまでの貴重な経験を相談役の立場で

ご協力させていただく所存です。

至らぬ会長でありましたが、長い間、ご指導いただきありがとうございました。



以下、令和5年度の評議員会報告

1. 令和4年度事業報告

令和3年度の卒業生へ同窓会入会案内書を作成、配布、又、助成事業として母校へ冷水機1台を寄贈
役員会、委員会等の会議、会合は例年通り
委員会活動として同窓会活動の記録、資料を精選し記録史として保存

2. 令和4年度収支決算報告の承認について

役員会、委員会等の会議、会合費、印刷製本費として卒業生への同窓会入会案内書作成
助成事業として母校への冷水機1台の購入費が主たる歳出となった。

3. 令和5年度事業計画

5月27日(土)に評議員会開催を予定、役員会、委員会は適時開催を予定している。
関東支部会を6月に開催予定
令和5年度の卒業生に同窓会入会案内書を昨年どおり配布を予定
同窓会活動の記録をDVD化する。

4. 令和5年度収支予算案

今年度の歳入は、昨年並みになる予定
収支予算書の内容は、記録史のDVD化により増額となる見込み
5月に開催される評議員会、6月に予定される関東支部の経費、また、卒業生への同窓会
入会案内書の印刷費と母校への助成事業は昨年並みに計上した。

5. 評議員の補充について

新たに2名の評議員を選任し、令和5年度の評議員総数を27名とした。

6. 役員の一部変更について

会長は任期途中ではあるが、令和5年度の評議員会をもって辞任することを表明したため
4月の役員会において次期会長候補を選出するとともに役員の一部変更を提案し
出席評議員全員の承認を得た。

旧役職 新役職

池谷一三	会長	相談役
八木伸雄	副会長	会長
久保山幸治	相談役	辞任

☆顧問 久保山幸治

以上をもって本日の議事は終了し3時10分閉会した。

評議員会の様子



懇親会の様子

